

## [ダイハツ]スマートアシスト ソナーエリア検査 (例：タント LA600S)

**注意：**

- ・ ソナーECU またはソナーセンサを交換した際はこのエリア検査を実施して下さい。
- ・ 検査が未完了の場合スマートアシストが作動しない上、操作方法によっては突然エンジン出力が抑制されてしまい危険を伴う為、必ず検査を実施して下さい。
- ・ 至近距離でレーザレーダ部を絶対に覗き込まないで下さい。

**参考：**

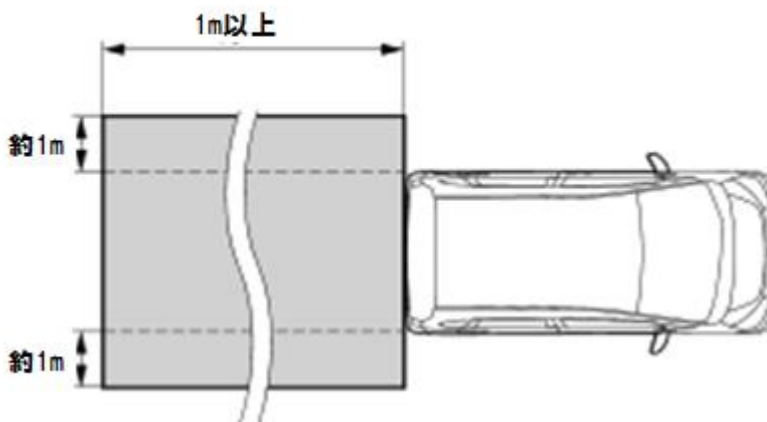
- ・ 作業前にソナーセンサが正しく取付けられている事を確認して下さい。
- ・ ソナーセンサ部に汚れや付着物があれば、やわらかい布等で清掃・除去して下さい。
- ・ タイヤの空気圧を規定圧に調整して下さい。
- ・ 車両内の荷物を降ろし空車状態にして下さい。
- ・ 調整中の車内は無人の状態にして下さい。
- ・ 調整中は車両に振動を与えたり乗降を行わないで下さい。

### 手順/操作

#### ● ソナーエリア検査 ※一部イラストは整備書より引用しております

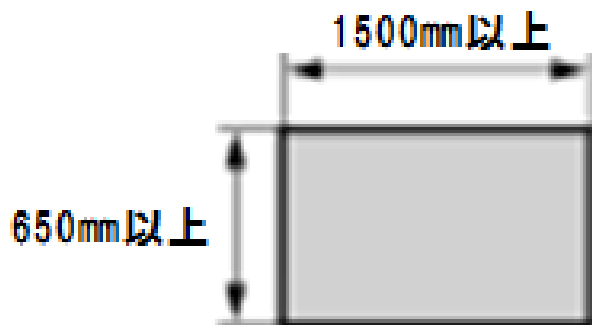
1.

下図を参考に車両後方で水平な空間を確保し、この空間内に金属・ガラス・木材などの超音波反射物を置かないで下さい。



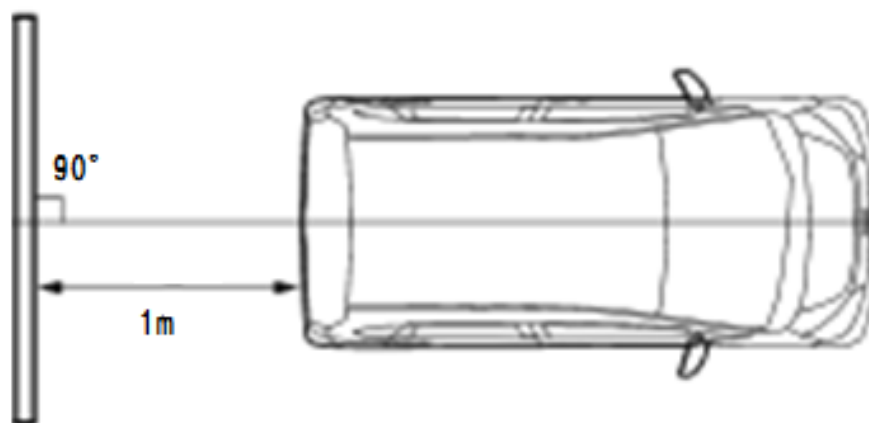
2.

下図寸法のターゲットとなるボードを用意して下さい。ボードは超音波を反射しやすいホワイトボードやガラスなどを使用するか、アクリル板を寸法に合わせ加工し用意して下さい



3.



車両から 1m の位置に手順 2 で用意したターゲットを設置して下さい。  
設置位置誤差は±30 mmとなります。






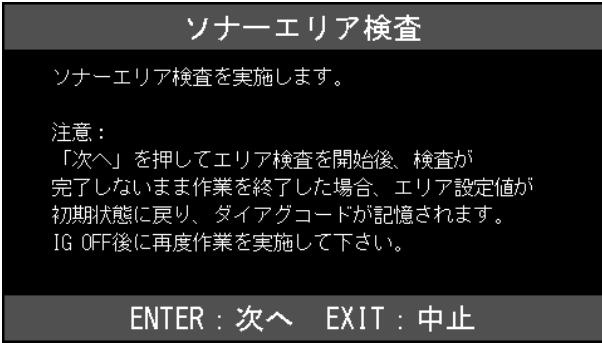
4.

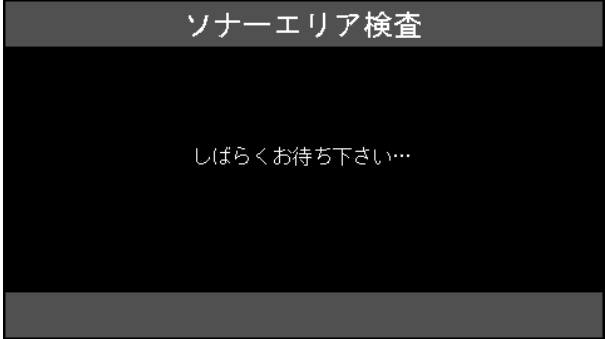

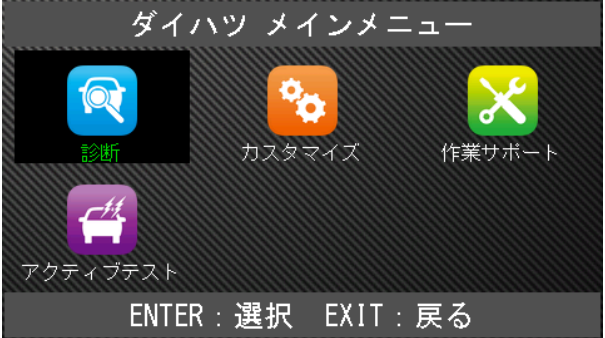
ターゲットは床面から 900 mm以上の高さで床面に対し垂直に設置して下さい。



<p>5.</p>	<p>イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM-R を車両に接続します。</p>																			
<p>6.</p>	<p>イグニッションスイッチを ON にします。 (ブレーキペダルを踏まずに、 プッシュスタートスイッチを 2 回押します)</p>	 <p>ブレーキを踏まずに、 2 回プッシュします。</p>																		
<p>7.</p>	<p>『メーカー選択』から[国産乗用車]を選択後 [ダイハツ]を選択して[ENTER]を押して下さい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メーカー選択</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国産乗用車</td> <td>トヨタ/レクサス</td> </tr> <tr> <td>輸入車</td> <td>日産/インフィニティ</td> </tr> <tr> <td>国産トラック</td> <td>ホンダ/アキュラ</td> </tr> <tr> <td>OBDII</td> <td>三菱</td> </tr> <tr> <td>HV整備モード</td> <td>スズキ</td> </tr> <tr> <td></td> <td><b>ダイハツ</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td>マツダ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スバル</td> </tr> </tbody> </table> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	メーカー選択		国産乗用車	トヨタ/レクサス	輸入車	日産/インフィニティ	国産トラック	ホンダ/アキュラ	OBDII	三菱	HV整備モード	スズキ		<b>ダイハツ</b>		マツダ		スバル
メーカー選択																				
国産乗用車	トヨタ/レクサス																			
輸入車	日産/インフィニティ																			
国産トラック	ホンダ/アキュラ																			
OBDII	三菱																			
HV整備モード	スズキ																			
	<b>ダイハツ</b>																			
	マツダ																			
	スバル																			
<p>8.</p>	<p>『年式選択メニュー』から[2016~]を選択し [ENTER]を押して下さい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年式選択メニュー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>~2000</td> </tr> <tr> <td>2000~</td> </tr> <tr> <td><b>2016~</b></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	年式選択メニュー	~2000	2000~	<b>2016~</b>														
年式選択メニュー																				
~2000																				
2000~																				
<b>2016~</b>																				

<p><b>9.</b></p>	<p>『安全装備』から[スマートアシスト3]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p><b>10.</b></p>	<p>『車名』から[タント]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p><b>11.</b></p>	<p>『ダイハツメインメニュー』から[作業サポート]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	

<p><b>12.</b></p>	<p>『作業サポート』から[ソナー]を選択し [ENTER]を押して下さい。</p>	
<p><b>13.</b></p>	<p>『ソナー』から[ソナーエリア検査]を選択し [ENTER]を押して下さい。</p>	
<p><b>14.</b></p>	<p>ソナーエリア検査を実施します。</p> <p>注意： 「次へ」を押してエリア検査を開始後、検査が完了しないまま作業を終了した場合、エリア設定値が初期状態に戻り、ダイアグコードが記憶されます。</p> <p>IG OFF 後に再度作業を実施して下さい。</p> <p>内容を確認し[ENTER]を押して下さい。</p>	

<p><b>15.</b></p>	<p>しばらくお待ち下さい…</p> <p>ソナーエリア検査が完了しました。</p> <p>[EXIT]を数回押し『ダイハツメインメニュー』まで画面を戻して下さい。</p>	 
<p><b>16.</b></p>	<p>『ダイハツメインメニュー』から[診断]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p><b>17.</b></p>	<p>『診断結果』に異常が無ければ以上で作業完了となります。</p> <p>[EXIT]を数回押し『ダイハツメインメニュー』まで画面を戻しイグニッションOFFにしてから安全にTPM-Rを取り外して下さい。</p>	